

【収入保険】 つなぎ融資が支えに！



「苦しいときこそもしもの備えを」

【新潟県加茂市 (有) 早川農産
代表取締役 早川 正長さん】

経営規模 = 水稲19ヘクタール

収入保険は従来の水稲共済・ナラシ対策の組み合わせとほとんど保険料が変わらず、農業収入が減少すればその分補償されるというわかりやすい仕組みに魅力を感じ、加入を決めました。令和3年産の米は出穂期の台風で実入りが悪くなり、過去にないほど収量が減って、収入も落ち込みました。収穫後には資材や肥料、借入の返済など、決まったコストがあるため、つなぎ融資を利用し、本当に助かりました。

疎植や肥料にかかるコストを下げるなど地道な経営努力を続けていても、予期せぬ災害や天候不順で減収すれば、秋に資金が回収できないことはあります。苦しいときだからこそ、万が一に備えておくことが大切だと思います。

(NOSAI新潟広報紙「NOSAIにいがた」2022年6月号より要約)